

第1回大竹市地域公共交通活性化協議会

記 録 票

日時：平成21年 5月26日（火）

午後2時～

場所：大竹市役所 3階大会議室

出席者等：別紙「名簿」のとおり

1 開 会

2 あいさつ（会長：小田）

昨年3月に協議会を立ち上げ1年余りが経過した。皆様のご協力により、3月には20年度の主要事業である総合連携計画の策定に至ることができた。策定においてはアンケート、ワークショップ、パブリックコメントを実施するなど広く市民皆様のご意見を取り入れるよう努めたつもりであるが、これからも市民の意見を聞きながら良い協議会にしていきたいと思っている。

今年度は計画に基づいて幹線や支線の実証運行を柱に事業を進めていくが、幹線については既に検討分科会を立ち上げているところである。秋から実証運行を見据えると、あまり悠長にははいられないが、新しい交通が市民の皆様の利便性の向上や活性化につながるものと確信してがんばっていききたいと思うので、ご理解・ご協力をお願いします。

本日は予算・決算等の審議が中心となるが忌憚ない発言をお願いします。

【委員の変更について報告・自己紹介（小林委員、照永委員）】

3 議 題

(1) 経 過 報 告

【事務局（香川）】「資料1」により、H20年度第5回協議会後の経過について説明

○質 疑 等： なし

(2) 平成20年度収支決算報告

【事務局（香川）】「資料2」により決算報告

【監査委員（越水）】監査結果報告

○質 疑 等： なし

⇒賛成多数により承認

(3) 平成21年度収支予算(案)について

【事務局(香川)】「資料3」により報告

○質疑等:

小田委員) 運賃収入は経費の半分を目標としている割に計上額が少ないのはなぜか? 実施期間が短いからなのか。

事務局) 10月からの事業開始であるので6カ月分である。最初から多くの収入を見込むのは危険であり、妥当な数値として計上している。

富田委員) 補助金(歳入)の額と事業費(歳出)に5万円の差異があるのはなぜか?

事務局) 事業費に計上しているもののうち、賃借料にあたる5万円については補助の対象とならないと思われるため、歳入に計上していないためである。

越水委員) 幹線の運行は10月1日から3月31日になるのか?

小田会長) 実施計画の策定、申請手続き等が整い次第ということになるが、10月の開始を目指しているということである。

⇒ 賛成多数により承認

(4) 幹線交通検討分科会の進捗状況について

【事務局(香川)】「資料4」により報告

⇒ 13人の委員についての分科会委員として承認

○質疑等

越水委員) フィーダー交通についてはどのような扱いになるのか?

事務局) これまで先進的に取り組んできた三ツ石地区の実証運行を秋から開始したいと考えている。支線交通については地域ごとに話をして導入していく。玖波7・8丁目、新町、松ヶ原地区で話し合いに入っているが、詳細はこれからである。

富田委員) 運行許可の関係で、バス停の設置位置など警察との協議が必要と思われるが、その辺りについても分科会が整理されるのか?

事務局) モデルルートを走行できるのか、バス停の位置が適切かどうか、また、道路交通法の制限をクリアしているかというような問題については、警察や道路管理者へも随時相談しながら、分科会で一旦整理したうえで、協議会へ諮りたい。

(5) その他

次回の開催予定について ⇒ 開催時期の詳細未定。

利用促進等の委託業務内容、幹線交通検討分科会の進捗状況等について審議の予定。

4 閉 会